

Bev+FOLFIRI 療法

(ベバシズマブ+イリノテカン+レボホリナート+FU) トレフューザー

患者番号：&tagPatNo& 氏名：&tagPatName& 性別：&tagPatSex&

生年月日：&tagPatBirth& 年齢：&tagPatage&

対象：転移性結腸・直腸癌で、PS：0～2、5-FU もしくは CPT-11 の前治療がない症例
薬液注入ルート；(ポート 末梢点滴静注 CVライン)

開始年月日； _____ 年 _____ 月 _____ 日

投与間隔； 2週を1クール

体格； 身長 _____ cm 体重 _____ kg 体表面積 _____ m²

使用薬剤；①ベバシズマブ _____ mg (5mg/kg) (初回 90分点滴静注) day1
(2回目 60分、3回目以降 30分点滴静注)

②イリノテカン _____ mg (150mg/m²) (2時間点滴静注) day1

③レボホリナート _____ mg (200mg/m²) (2時間点滴静注) day1

④FU _____ mg (400mg/m²) (15分間で静脈内急速投与) day1

⑤FU _____ mg (2400mg/m²) (46時間点滴静注) day1

遺伝子多型；

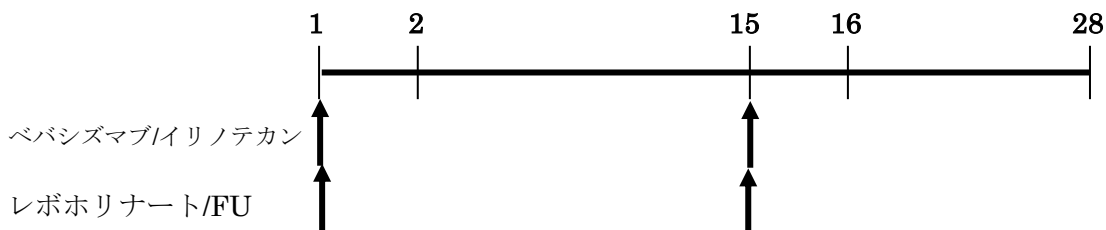
※複合ヘテロ及びホモ
では減量を考慮

UGT1A1 遺伝子多型 (○をしてください)		*28		
		-/-	-/*28	*28/*28
*6	-/-	野生型	ヘテロ	ホモ
	-/*6	ヘテロ	複合ヘテロ	
	*6/*6	ホモ		

制吐薬 グラニセトロン注+デキサート注 6.6mg

【処方が必要な内服薬】

マグミット 330mg 6錠 3×毎食後 /3日間
ウルテオキシコール酸錠 100mg 3錠 3×毎食後 /3日間
重曹錠 500mg 3錠 3×毎食後 2時間 /3日間



HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

HBs 抗原(-) → HBs 抗体(-) and HBc 抗体(-)

HBs 抗体(+) and/or HBc 抗体(+)

HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン _____